

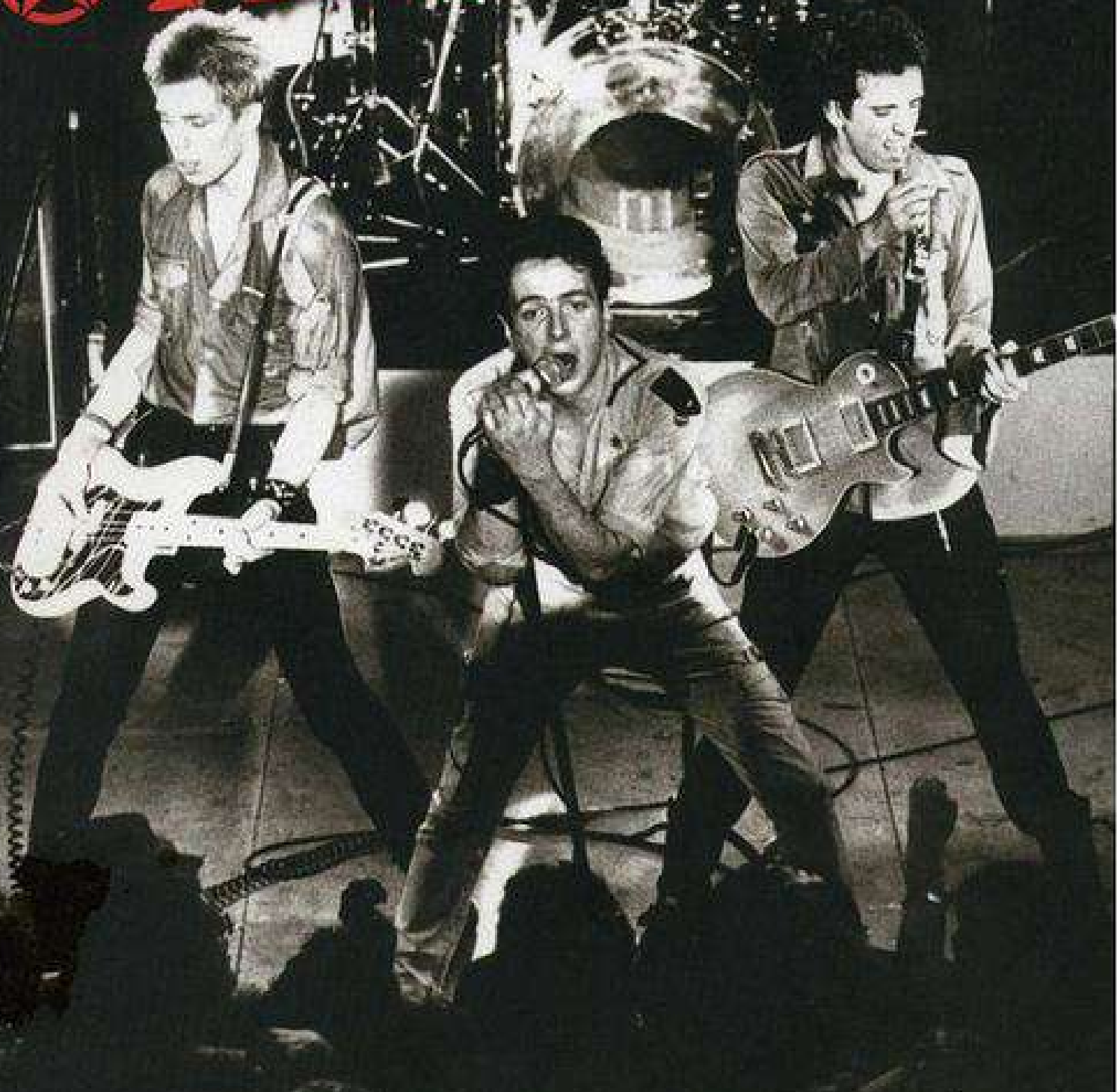
SHINKO MUSIC MOOK

The Heart of Rock & Soul

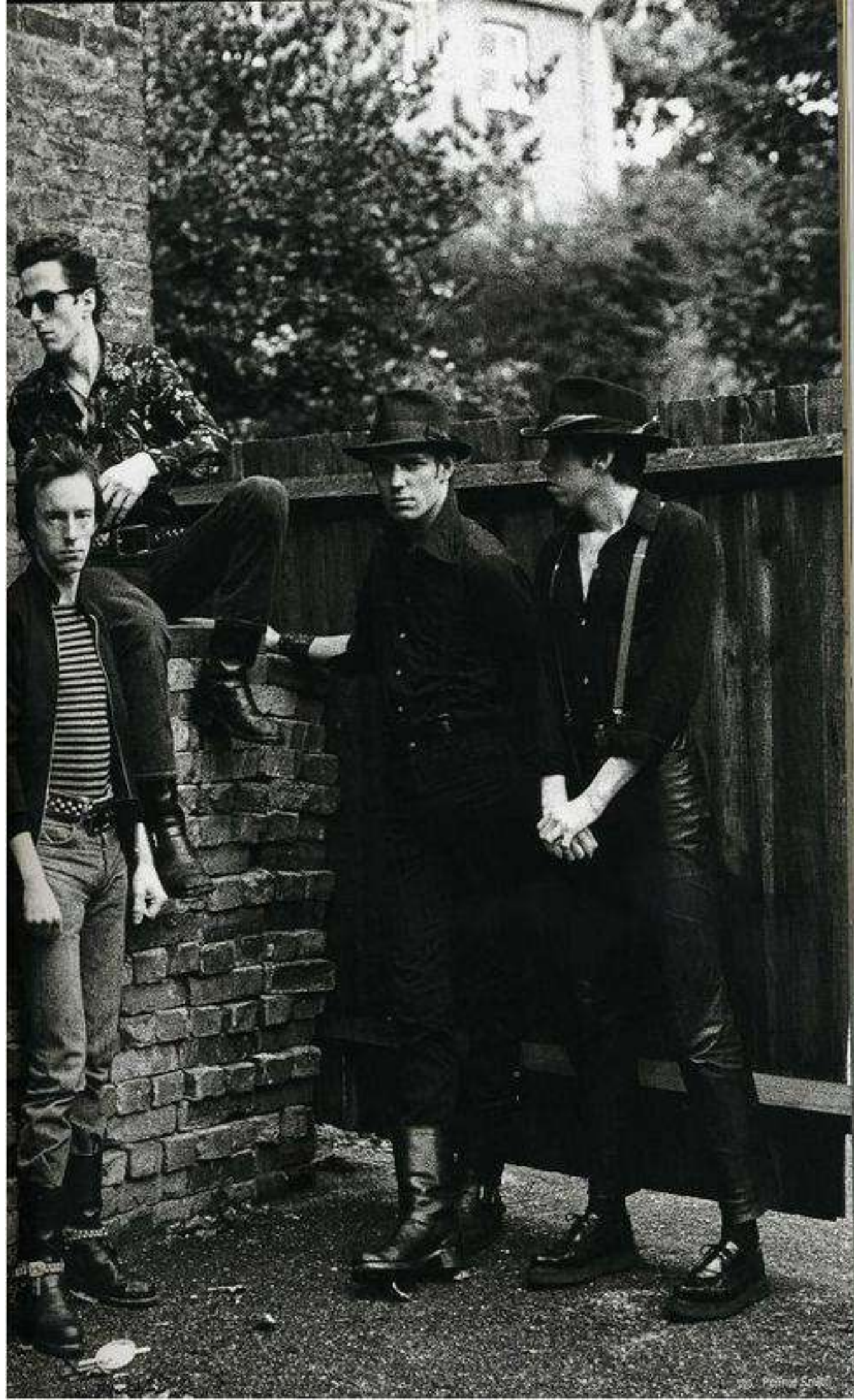
THE DIG

SPECIAL
EDITION

THE CLASH

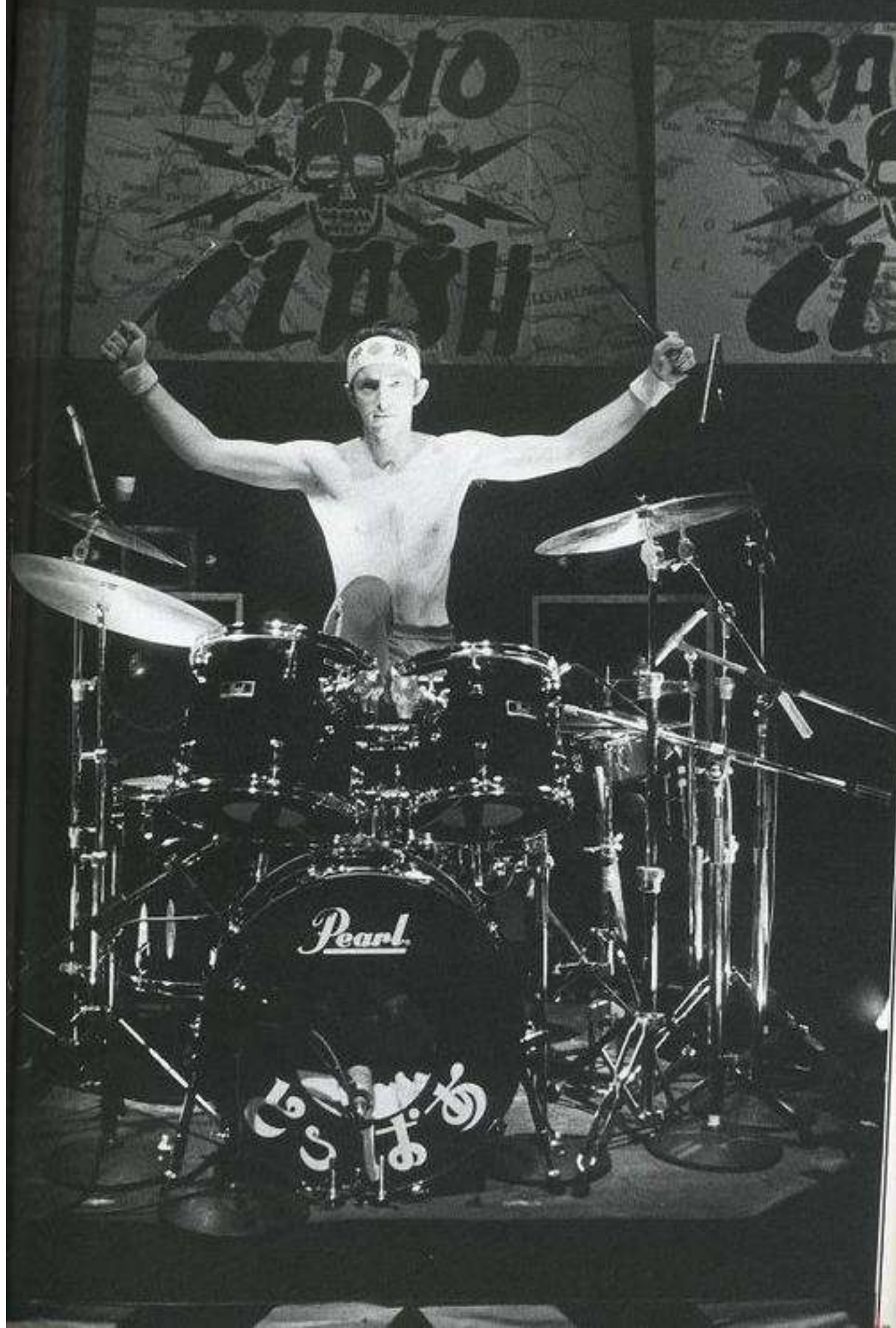


ジョー・ストラマー(日本初出)超ロング・インタビュー
ミック・ジョーンズ「ザ・クラッシュ」を総括
19枚組シングル・ボックス徹底研究





Topper Heaton (pic - Hino Ohno(except ★))



THE CLASH EQUIPMENTS



1 80年、「16トン・ツアー」時のギター・ラインナップ。右端はミックのレスポール・カスタム。右列の一番奥はコーラル製のエレクトリック・シタール。左列奥にはサブとして用意されたテレキャスターが見える。

2 2〜7は79年「ロンドン・コーリング」レコーディング中のスタジオにて撮影。2は、54年に発表された当時はシングル・カットウェイだったが、これはダブル・カットウェイに変更された58年型ギブソン・レスポールだ。

3 ボール・マッカートニーが使用していたヴァイオリン・ベースで知られる独逸ヘフナー製「VERYTHIN」、60年代中期のモデル。ピックアップが改造されている。

4 ミック・ジョーンズ使用の、70年代中後期のフェンダー・ストラトキャスター。

5 左はポールがメインで使用していたフェンダーのプレジジョン・ベース。右はボール・マッカートニーやクリス・スクワイア等が使用していることで人気を集めたリッケンバックの「4001」。

6 ポール使用のギブソンEB-2。すべてオリジナル・パーツのヴィンテージ・モデルだ。

7 22歳の時に手に入れて以来、ジョーの生涯の愛器となった60年代製のフェンダー・テレキャスター。

8 8〜10は01年にメスカレロスで来日した際に撮影（写真提供：ヤング・ギター）したジョー愛用の66-67年型テレキャスター。

9 ボディ全体、痛々しいまでに塗装が剥がれているが、元々はサンバースト。

10 側面には古いセットリストが貼り付けられたまま。1曲目は「ロンドン・コーリング」。

pix: Hiro Ohno (1), Watal Asanuma (2〜7), Hideo Kojima/Young Guitar (8〜10)
協力: 森 長史



「リターン・オブ・ブリクストン」のリリース、ダブ・バージョン12インチ、入手時期も場所も不明（多分ロンドン）、UK正規盤。編集者所蔵。



●上は82年1月来日時のパンフ。エンボス（型押し）の表紙がバンドの格好良さを誇示。右は来日公演のポスター（提供：ウドー音楽事務所）。



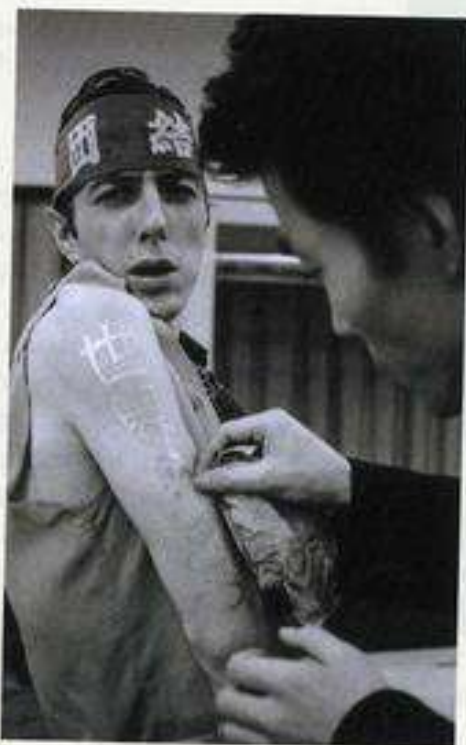
●この2枚は、ミュージック・ライブ編集部秘蔵のサイン入り写真。79年2月号「Happy New Year」グラフ用紙に、ミック・ジョーンズ以外の3人は青のボールペンで書いているため、右写真はサインが見えなくてボツ。

改めて大員憲さん、カズ宇都宮さんと話をして、クラッシュの「思い出の品」を持っていないことに気づいた。

しかも、何回もライブを観て、ライブ場に立ち会い、ライブをしたのかわからない。

「1つも、サインの1枚も、記念写真すらないのだ。たった1枚のジョーとの写真も大員さんは怒る」

「仕事柄、ネタになりそうなのを買ってたはずだし、サインとみたらすぐにカメラを出していた、はずだ。でも写真も撮るしサインもメンバーだったから、大員さん……何も無い。アーティストとの写真なら、一枚一杯くらいある。でも、当時はそんなことはつゆも考えず、クラッシュのスタッフの……」



カズさんと納得した。

この写真は1982年の来日の楽屋だ（初日かい？）。いつも必ず近くをウロウロしている（多分名前も知らない）日本のレコード会社の男に出番直前のジョーが「俺の言う言葉日本語にして腕に書いてくれ」と、銀色のサインペンを手渡ししながら言った。

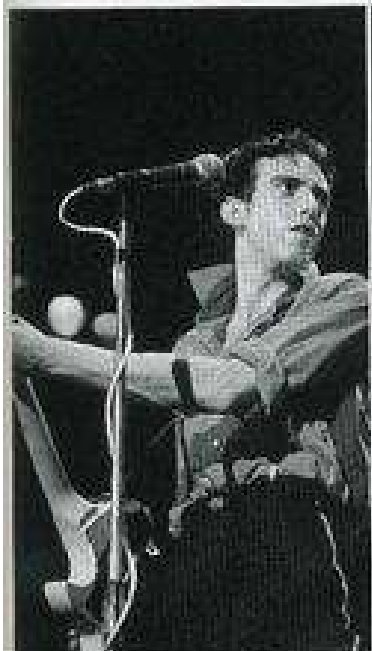
（レコード会社なんてロクでもないもんだが、こいつは少なくとも俺達のことを義理でやってるんじゃない）なんて思ってくれてたら嬉しいんだが。

それが「世界は一つ」「ミッキーマウスを殺せ！」の有名なジョーのメッセージだった。

サインもバッジの1つもない私だがこの写真は、たとえ顔が半分しか写ってなくても「こいつ！この右側の日本人、俺!!」と言えるだけで私にとっては間違いなくクラッシュと過ごした時間の宝物だ。（野中規雄）

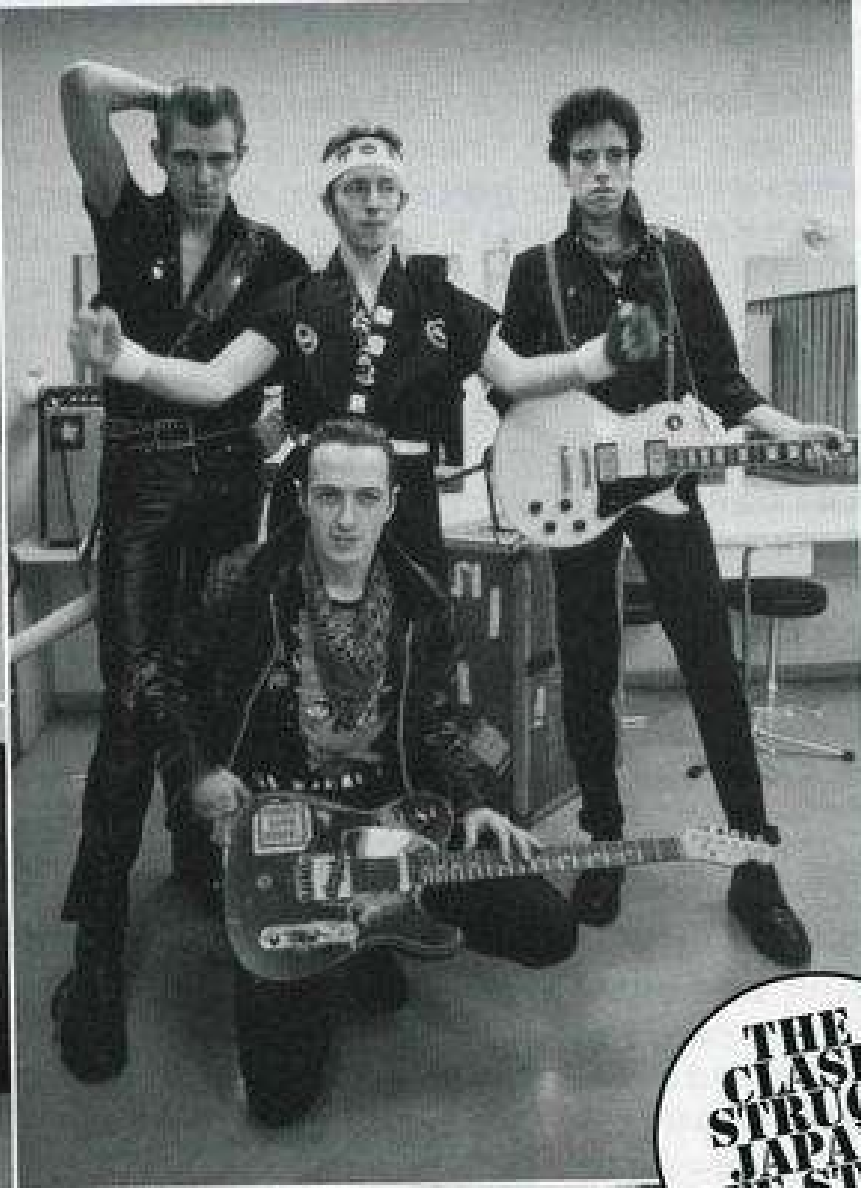






**THE CLASH
STRUCK
JAPAN!
ON STAGE**
 by Koji Hasebe
 Shinko Music





**THE CLASH
STRUCK
JAPAN
OFF STAG**
Pix: Kohji Hasegawa
'Shinko Music'

